

野党連合政権めざし日本共産党の躍進訴える

笠井亮衆院議員が講演



講演する笠井亮衆院議員

1月22日、日本共産党世田谷地区委員会と同後援会の新春のつどいが開かれました。世田谷区後援会代表委員・中村幸夫さんから講演の感想文が寄稿されました。

野党と市民の共闘など、政策責任者縦横に語る

野党と市民の共闘で、日本の政治の新しい時代がはじまった

日本共産党第27回大会に、3野党1会派の代表が参加したことは党史上はじめてのことであり、私たちにとっても、野党と市民の共闘にとって大きな激励となりました。安倍自公政権

と維新に、野党と市民の共闘が対決する日本の政治の新しい時代がはじまったことを、分かりやすく報告しました。

安倍暴走政治は、もろさの表れ 99%の国民のための政治へ転換を

安倍政権はウソと偽りで行くられられた虚構の政権であり、真実の前には崩壊する、と述べました。安保法制Ⅱ

戦争法、憲法改悪、立憲主義の否定、南スーダンへの自衛隊派兵、オスプレイなど最新鋭機による在日米軍基地の強化、原発再稼働など、安倍政権のアメリカいなりと財界中心の「二つの異常」な政治が、どの分野でも国民多数の反対に直面し、深刻な矛盾に陥っている」と指摘しました。笠井議員は、1%の富裕層や大

企業のための政治ではなく、99%の国民のための政治へ転換すること、軍事費を削いで暮らし・福祉にまわす、税金の使い方を切り替えることが必要だと強調しました。

日本共産党の不屈の95年 「歴史が決着つけた三つのたたかい」

日本共産党が創立されて95年。日本共産党の不屈のたたかいで、「歴史が決着をつけた三つのたたかい」は大きな感銘を受けました。①戦前、天皇制の暗黒政治と侵略戦争に反対し、

主権在民を唱え、人間解放のため、多くの共産党員が犠牲になっても不屈にたたかったことが正しかったことは、ポツダム宣言の受諾、9条を含む現憲法に反映された。②1950年代から60年代にかけて、ソ連、中国共産党の日本共産党への乱暴な干渉と攻撃に、自主独立の綱領を掲げてたたかい、後年、両共産党が公式に自らの誤りを認めた。

③1980年代以降、「オール与党」「自民か非自民か」「二大政党による政権選択」など、日本共産党を政界から締め出す反共作戦が続けられたが、2015年総選挙での日本共産党の躍進を契機に、反共の壁がなくなつた。巨大な権力にも、超大国にも屈せず、正論を貫き通したことは、日本の政治史の特筆と誇りだと思いました。

野党連合政権が現実的課題 里吉ゆみ都議の勝利を訴え

笠井さんは、総選挙で自公と維新に審判を下し、日本共産党を躍進させ、野党連合政権をつくるのが現実的課題になっています。日本共産党の政策責任者として、野党連合政権実現へ、野党間の前向きな合意を指して努力していくことを表明し、6月の都議選で里吉ゆみ都議の勝利を訴えましました。参加されたみなさんが元気で確信を持つことができた「新春のつどい」でした。



決意をのべる里吉ゆみ都議

自民党に対決し、都民本位の政治改革をすすめる 里吉ゆみ都議を、世田谷から押し上げてください

新春のつどいで里吉ゆみ都議の決意表明

今度の都議選は、都民の未来がかかった選挙、都政の在り方が問われる選挙です。同時に国政にも大きな影響を及ぼします。

17名に躍進した共産党都議団は、①猪瀬、舛添両知事の政治とカネの腐敗を追及し、辞任に追い込む決定的役割を果たしました。

②認可保育園増設のため、都有地活用の条例提案をし、公約の3万人分を、3年間

で3万6千人分に増設しました。小池知事には、今後4年間で9万人分の増設を求めています。③築地市場の豊洲移転問題では、地下空間の発見をはじめ、食の安全を守るうえで大きな働きをしています。食の安全を最優先に、築地の再整備など抜本的な再検討を求めていきます。

「誰もが人間として尊重される社会をつくりたい」これが私の政治の原点です。都議として3年半、都民要求実現へ全力をあげてきました。都議会の文教委員として、子どもたちの教育環境の改善、子どもの貧困対策、教育費の無償化に取り組みました。東京の障害児は増え続け、特別支援学校の教室不足が深刻な事態です。議会で16回提案し続けた結果、全会一致で「教

室不足解消を求める請願」が採択され、「普通教室不足の解消」に道を開きました。高校生向けの給付型奨学金も実現します。私立高校生の世帯には、授業料、入学金や施設費も対象にするよう求めていきます。

区民の皆さん、区議団と共同した取り組みで、①特養老人ホームは、千人分の増設計画が決まりました。地域密着型特養ホーム、小規模多機能施設の増設に取り組みます。②シルバークラスは本来、無料にすべきです。当面3千円、5千円パスの実現につくします。世田谷線もシルバークラスが使えるようにすすめます。③ミニバスを区内各地

に走らせるため、都の補助制度の改善に取り組みます。④住民を追い出し、環境を破壊する都の特定整備路線・大型道路建設を見直し、その予算を福祉やくらし、営業、子どもたちの教育拡充など、税金の使い方を変えることが必要です。

本物の都政改革は、日本共産党が伸びてこそできます。私、里吉ゆみを何としても再び都議会に送り出してください。



参加者の声援にこたえる、左から宮本栄衆院5区予定候補、里吉ゆみ都議、笠井亮衆院議員、岸たけし衆院6区予定候補

里吉ゆみ都議の主な予定

- ◆ 2月5日(日)村田義則地域新春演説会 午後1時半～中町ふれあいホール
- ◆ 2月18日(土)たかじょう訓子区議地域新春のつどい 午後1時半～烏山区民センター3階集会室
- ◆ 2月19日(日)中里光夫区議地域講演会 午後2時～北沢2丁目区民集会所
- ◆ 3月11日(土)江口順子区議地域演説会 午後6時～成城ホール
- ◆ 3月12日(日)桜井みのる区議地域演説会 午後1時半～東京土建世田谷支部会館
- ◆ 4月17日(月)全都演説会 午後6時半～東京国際フォーラム
- ◆ 2月22日(木)第1回都議会定例会

里吉ゆみ都議のホームページ

「里吉ゆみ」で検索

あるいは

<http://www.jcp-setagaya.jp/satoyosi/>

★都議選告示 6月23日(金) 投票日 7月2日(日)